

# 天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

## SNSトラブルを防止するために！[講演]



11/25 (金) 期末テスト後の4限目、全校生徒を対象に SNSトラブルを防止するための講演を鈴鹿市教育委員会事務局教育支援課の天野先生に行っていただきました。三重県のデータでは、県の中学生の45.4%[平日]、67.3%[土日]が一日に2時間以上スマホやタブレット、携帯電話等を利用し、46.4%が寝不足や勉強等に集中できない時があると答えているそうです。また、60.7%の中学生がSNSに夢中で依存傾向にあると自覚しているということです。そうした中、鈴鹿市内でもSNSによるトラブルが増加し、対策

が必要とされています。ご家庭でも今一度、スマホやタブレット、携帯電話等によるネットの利用の仕方について、お子さまとお話していただきますようお願いいたします。

心にとめておこう！

ネットの世界とは…

- ◆世界中に公開されている。
- ◆不確かな情報である。
- ◆アップした情報は消せない。
- ◆不正なアクセスがある。
- ◆相手の本当の正体は分からない。
- ◆公共の場である。



ペアレンタルコントロールのすすめ

ペアレンタルコントロールとは…

パソコンやスマホ、携帯電話やゲーム機などの通信機器の利用を保護者が制限する取組のことです。

- アプリ制御
- 毎日の時間制限
- ベットのタイムの設定
- コンテンツのフィルタ(フィルタリング) 等

スマホなどの通信機器は、うまく使えばとても便利なものです。自分の世界を広げることもできるでしょう。しかし、ほんの少し使い方を間違えただけで、もっと言えば、自分が気づかぬうちに犯罪やトラブルに巻き込まれ、取り返しがつかないことになる恐れもあります。また、被害者となる場合だけではなく、見えない相手とのやり取りの中で、何気なく使った言葉によって相手の誤解を生んだり、相手を深く傷つけたり…不確かな情報や思い込みを自分の感情に任せて拡散したり…さらに写真や動画の投稿により個人情報が出たり…そうすると自分では消し去ることはできません。その後どんなことが起きてしまうのか、よく考えないままSNSを利用することは大変危険です。起こってしまったからでは責任は負えません。まずは、利用する前によく考えて、正しい判断をすること、それが大切です。

言葉はずっと残ります。思いやる気持ち、寄り添う気持ち、感謝の気持ち、励ましの気持ち、気遣う気持ち、大切に思う気持ち、勇気づける気持ち、安心させる気持ち、優しい気持ち…そんな気持ちを言葉に込めて伝えられるといいですね。



## 生徒の感想(一部抜粋)

自分はスマートフォンを持っているけど、フィルタリングについて、よく考えてなかったの  
で、親に確認し、相談しようと思った。

インターネットは正しく使えばみんなと仲良  
くなれるのに、インターネットを悪く使うと見  
える世界が一気に変わることを知った。

スマホでいろんなことができて楽しくて便利  
だけど、ちょっと使い方を間違っただけで自分も  
他の人も傷つけてしまうことが怖いと思っ  
た。

SNSをよく使っているの、個人情報が出な  
いようにしっかり考えながら使っていこうと  
思った。また、人の顔も見ずに会話ができるの  
で、ちゃんと人のことを考えてメッセージをし  
ようと思った。

フィルタリングがすごく大切なんだと再び理  
解できた。自分が投稿するときはスマホの特徴  
でつい忘れがちな公共の場ということを理解  
し、相手や自分に害のない投稿をしたい。

SNSを使うことはとても多いので、トラブル  
に巻き込まれたり、トラブルを起こしたりしな  
いように安全に正しくSNSを使いたいと思  
った。



## スポーツ出前授業[鈴鹿ポイントゲッターズ]



11/29(火)[ABC組], 12/1(木)[DE組]の二日間, 2年生を  
対象にスポーツ出前授業が行われました。鈴鹿ポイントゲッ  
ターズの選手やスタッフの皆さん, サッカー協会の皆さん, 体育  
協会のみなさんにご協力いただきました。縄跳びやお手玉を使  
ったアップから始まり, さまざま形や硬さ, 大きさの違  
うボールを使った遊びを通じて体の使い方を覚えていきま  
した。最後は6人チームをつ

くりサッカーの90秒間ゲームを繰り返し行いました。生徒た  
ちは, とてもいい表情でサッカーを楽しんでいました。普段と  
はまた違った一面がみられた生徒もいて, 貴重な体験になっ  
たと思います。人と比べるのではなく, 自分自身を高めるチャ  
レンジを楽しむことが大切だということをもみんなで学びました。

